

・区分	31900   ハード部門（共通）
タイトル	高所作業車の指はさまれ防止操作ボックスカバー
動機・改善前の状況	現在、建設工事において高所作業車を使用して作業する機会が多く、高所作業車による災害が多発している。中でも指はさまれ事故が高い比率を占めている。災害発生状況は、片方の手を高所作業車の手摺に掛け、片方の手で操作し上昇している際に手摺と障害物とで指を挟むというものである。主な原因は作業員の操作ミス及び不注意が挙げられるが、作業車事態に安全対策が講じられていないのも実状である。そこでメーカーに問題提起すると共に、作業所でも応急的に対応を考えた。
改善・実施事項	高所作業車の手摺上に金属製のカバーを取り付けた。取り付け箇所は操作盤付近に一つ取り付ける。上昇中障害物が手摺上部に存在しても、カバーが当たりとなり、それ以上上昇することができず、指が挟まれる事はない。カバーを避けて手摺と接触するような局所的な障害物に対応するためには、手摺を持つ際はこのカバーが取り付いている箇所にするというルール付けをする必要がある。その為操作盤付近に取り付けている。
改善効果	このカバー開発後採用した作業所では、同災害の発生は0件である。
活動内容 改善事項の図、 写真	
事例提供先	(株)竹中工務店